

原文

マカートニーの通商交渉失敗の原因について誤解する
おそれのある表現である。

絵は、18
世紀後半に清の乾隆帝とイギリスの外交官マカートニーとの会見をえがいたものである。乾隆帝がふんぞりかえってみえるが、これは、中国を世界の中心と考える外交方針と関係している。皇帝に接するさいの儀礼を要求されたマカートニーは、これを拒否したため、通商交渉は失敗した。

修正文

絵は、1793年の清朝の皇帝とイギリスの中国派遣使節マカートニーとの会見をえがいたものである。イギリス人は、清の皇帝を西欧流の礼儀作法を知らない尊大な人物としてえがいている。マカートニーは貿易上の諸制限の撤廃や貿易港の数の拡大などを要求したが、すべて拒否され、交渉は失敗におわった。